

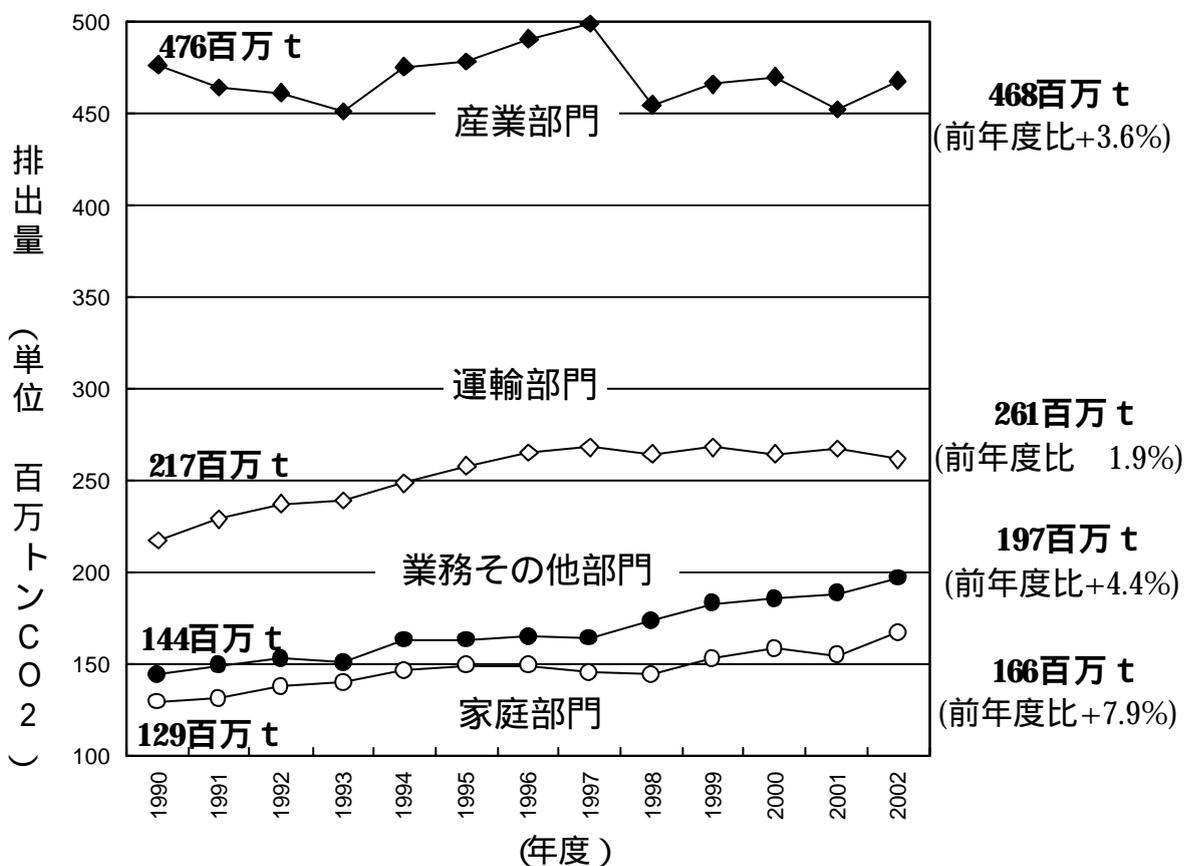
(地球温暖化対策推進本部配布資料)

2002年度(平成14年度)の温室効果ガス排出量について
(概要)

2002年度の温室効果ガスの総排出量は、13億3,100万トン。前年度の総排出量と比べると2.2%の増加。京都議定書の規定による基準年(原則1990年)の総排出量と比べ、7.6%上回っている。

この総排出量のうち、約9割を占める二酸化炭素は、部門別にみると以下のとおり。

< 産業部門 >	1990年度比 - 1.7%
< 運輸部門 >	1990年度比 + 20.4%
< 業務その他部門 >	1990年度比 + 36.7%
< 家庭部門 >	1990年度比 + 28.8%



今後、算定方法の改善により、変動の可能性がある。